

# 5月

桔梗が丘地区福祉便り

令和6年 5月号 (第265号)

## 陽だまり

桔梗が丘自治連合協議会  
桔梗が丘地区民生委員児童委員協議会



### サロンだより

☆3月の1番町なかよしサロンは、まち保さんの体操の後、1番町在住のお二人による、フルートとピアノの演奏を聴きました。クラシックから日本の歌曲、歌謡曲では一緒に合唱も楽しみ素晴らしい演奏で、あっという間に時間が過ぎました。



☆西7番町で初めてのサロンを4月20日に開催しました。高齢者の方6名、西1番町民生委員児童委員さんの応援参加があり、自治会会長の挨拶で始まりました。まち保さんの体操と社協さんの自己紹介ゲーム、ボッチャで楽しみ、その後の茶話会ではお互い和気あいあいと過ごしました。



### まちの保健室だより

#### 令和6年度から、出張まちの保健室「おじゃまち保」がリニューアルします!

これまで出張まちの保健室を桔梗が丘市民センターで毎月開催しておりましたが、“皆さんと一緒に楽しく学べる参加型おじゃまち保”を行っていきたいと思います。こころの健康・からだの健康、みんなで健康・元気になれるような企画をしたいので『こんなことしてみたい!知りたい!』といったお声もいただくと嬉しいです。

企画によっては予約制のものもありますので、その都度ききょう通信等で告知をしてまいります。このマークが目印です。お見逃しなく!



まちの保健室 (桔梗が丘南市民センター内にあります)

TEL 65-1299

桔梗が丘市民センター TEL65-1206

地区民生委員児童委員

TEL

“ 支えあう 住みよい社会 地域から “

### 施設見学に行きました

児童部会は4月13日「名張市こども支援センターかがやき」を見学しました。その日は月1回の『サタパパ広場』が開催され父子とも楽しくふれあい遊びをされていて、見ている私たちも心が和み元気をもらいました。若い親子はもちろんですが、私も孫を連れて、ぜひこの施設を利用させていただきたいと思いました。



4月19日 障がい者部会は「名張育成会」の施設見学、研修をしました。昭和33年日本初の障がい者の児童・成人一貫施設を開園。以来60数年、子どもから高齢者まで‘誰もが自分らしく輝いて生きる’という理念の元、発展、成長を遂げてこられました。これからは、共感し交流を図り、障がいに対する学びや理解を深めたいと思いました。

